

コニカではオフィスの顧客ニーズを念頭に置き、高画質・高生産性・省スペース・環境性を重視し、商品作りを行っています。

今回は、その中から、環境に配慮したシステム化可能なコンパクト普及機「U-BIX 1015」及び高生産性と高画質重視の省スペース高速複写機「U-BIX 4155・4155AF・4255」の機種についてご紹介致します。

◆コニカU-BIX 1015

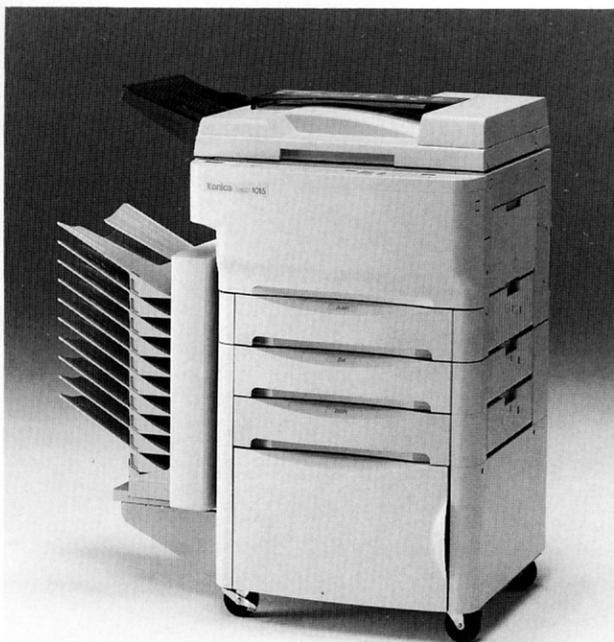
コニカU-BIX1015は普及機の中核機種として、実用機でありながら、中速機に近い機能とオプションを備えた、コピー速度毎分15枚の複写機です。従来機以上の高画質の追求のみならず、操作面ではトナー補給間隔を延長し、補給の手間を軽減しました。また近年、オフィス環境に求められている静音化に配慮し、本体のみならず、システムとしての静音化を図りました。万が一のジャムに対しては、特徴的な前開きクラムシェル構造を採用し、フロントローディングに代表される、操作は「全面から」の思想を一步進めました。

①高画質設計

微粒トナーとソフトな現像方式との組み合わせに加え、駆動ギヤの機構改良や画質の補正制御技術により、従来機に比べ一段と安定した画質向上を実現しました。

②操作性の向上

トナーリサイクル技術と大容量トナー補給機の採用により、トナー補給間隔は従来機の倍以上の最大6,000コピー相当（標準原稿使用時）にまで延長され、補給の手間を軽減しました。



コニカ U-BIX 1015+DF-204+DB 105 B (2段給紙トレイ組込み)+ST 102

③静音化の追求

オフィス環境の保護基準であるドイツのブルーエンジェルマークに準拠した設計です。加えて、同時開発の自動原稿送り装置(ADF)についても、原稿送り速度の徹底した低減や、押し上げ板の駆動をモーター化する等の改良を加え、システムとしての静音化を図りました。

④前開きクラムシェルの採用

万が一のジャムに対して、ジャム箇所の視認性とジャム紙の除去を容易にするために、特徴的な前開きクラムシェル方式を採用しました。また、従来除去し難かった定着器周辺のジャムについても、排紙ローラーをクラムシェルの解放に連動して上下2分割させ、容易に除去できる方式を新たに採用しました。

◆コニカU-BIX 4155/4155 AF/4255

コニカU-BIX 4155/4155 AF/4255 は月間コピー枚数3万枚程の大規模オフィスを対象として開発された複写機です。コピー速度毎分55枚と高速ですが、普及機なみのコンパクトさ、高画質、低オゾン、低騒音を達成しながら高い信頼性と耐久性、高いコピー生産性、豊富な機能を実現しています。またユニバーサルトレイの採用、紙サイズ表示、紙残量表示をトレイ取っ手の近くにするなど使い易さも向上しています。オプションが豊富なことも大きな特徴です。本体はADFのない4155、ADFの付いた4155AF、RDHの付いた4255と3機種あり、ソーター3機種、ドロワーベース3機種と組み合わせ、お客様の使い方に応じて24タイプの中から最適なシステム選んでいただけます。

①省スペース設計

フロントローディング給紙の採用は勿論のこと2つの大容量給紙トレイを本体の下にコンパクトに組み込み、3650枚の給紙容量を確保しながら、従来機に比べ容積、重量とも30%減の小型化を達成しています。このため今までスペースがなく高速機が置けなかったオフィスにも置く事ができるようになりました。

②環境性

高速機ではコニカ初のOPC感光体を採用、排トナーは現像プロセス、現像剤の改善により半減しています。その他、梱包用の発泡スチロールを廃止するなど廃棄

コニカのアナログPPC



コニカ U-BIX 4155AF+DB 303 (2段PFU+ADU組込)+ST 211

物の減少化を行っています。発生オゾンは触媒オゾンフィルターの採用によりオゾン濃度 0.018 ppm を達成し、連続コピーでも気になりません。騒音は静音化設計によりドイツ環境基準の中速機並のレベルを達成しています。

③高コピー生産性

毎分 55 枚 (A 4) の高速コピーに加え、ファーストコピーアウトタイムは 2.8 秒とクラス最速です。しかも普通に使われるオートモードでも変わりません。加えてオ



コニカ U-BIX 4255+DB 503 (2段PFU組込+ADU)+FS 102

プション使用時のコピー生産性も高く、ADF 使用時でも 55 枚の速度でコピーができます。また両面コピー時でもクラス最速の生産性を実現しています。

④RFシステム同時開発

コニカ U-BiX 4255 では、原稿を自動で循環できる RDH を登載し、コピー紙にステーブルして大量にスタックできるフィニシャーと組み合わせることで、大量部数コピーをする時にたいへん効率の良いコピー作業が可能となっています。

◆主な仕様

仕 様		機 種	コニカ U-BIX 1015	コニカ U-BIX 4155/4155 AF/4255
複写サイズ			A 3~B 6、ハガキ	A 3~B 6、ハガキ
複写サイズ	固定倍率 ズ ー ム		1:1、縮少3段、拡大3段 50%~200% (1%単位)	1:1、縮少3段、拡大3段、任意1段階 50%~200% (1%単位)
連 続 複 写 速 度			15枚/分 (A 4 ヨコ)	55枚/分 (A 4 ヨコ)
ウォームアップタイム			約 55 秒	約 320 秒
ファーストコピーアウトタイム			7.5 秒 (A 4 マニュアルコピー時)	2.8 秒 (A 4 マニュアルコピー時)
給 紙 方 法			トレイ 1 段 (250 枚) + マルチ手差し (50 枚) / +250 枚 (DB 105 A・オプション) / +250 枚 × 2 (DB 105 B・オプション)	トレイ 2 段 (500 枚 × 2) + マルチ手差し (150 枚) / +500 枚 (DB 203・303) / +1500 枚 + 1000 枚 (DB 503)
主 な 機 能			ページ連写 / シフト / 枠消し / 折目消し / オートリセット / オートシャットオフ / 予熱機能 / トナーリサイクル方式	ページ連写 / シフト / 縮小シフト / 枠消し / 折目消し / オートリセット / オートシャットオフ / 予熱機能 / OHP 合紙 / ジョブメモリー (10 種) / メッセージディスプレイ
大 き さ			幅 620 mm × 奥行 579 mm × 高さ 398 mm (本体のみ)	幅 660 mm × 奥行 694 mm × 高さ 964 mm (4155) 幅 660 mm × 奥行 694 mm × 高さ 1022 mm (4155 AF) 幅 661 mm × 奥行 694 mm × 高さ 1082 mm (4255)
重 量			37.5 kg (本体のみ)	127 kg (4155) / 139.5 kg (4155 AF) / 145 kg (4255)

この写真の内容についてはお問い合わせ下さい

この写真の内容についてはお問い合わせ下さい

ポケットにも入るコンパクト設計。

コニカ独自の小型パトローネの採用により、大幅な体積ダウンを実現しました。ポケットにも入るコンパクトなボディには、ラチチュードの広い高画質フィルム「コニカカラーXG400」とF値9.5の明るいレンズを搭載、ファインダーには高精度のレンズを採用しています。さらに、フラッシュ付タイプにはON/OFF操作の簡単なスライド式フラッシュスイッチを採用するなど、あらゆる面から使いやすさ、撮りやすさを追求しました。



撮りっきりコニカ **Mini**

この写真の内容についてはお問い合わせ下さい

ワイドな写真が楽しめるパノラマタイプ。

コンパクトなボディに広角レンズを搭載しました。広範囲を写し込むことができ、超ワイドなパノラマサイズプリントで、手軽に迫力のある写真が楽しめます。パノラマサイズプリントは89mm×254mmの横長サイズで、ちょうどL判サイズプリント(89mm×127mm)2枚分の大きさですから、驚くほど迫力のある画面となり、グループ写真や広々とした風景を撮るのに最適です。



撮りっきりコニカ **Mini** **パノラマ** TYPE

コンパクト & 親切設計のレンズ付フィルム

この写真の内容についてはお問い合わせ下さい

臨場感たっぷりのハイビジョンサイズ。

プリント縦横比9対16で、E判サイズより約47%も大きなハイビジョンサイズプリントで、臨場感たっぷりの写真が楽しめます。プリント縦横比9対16は、いま話題のハイビジョンテレビの画面比率と同じであり、ワイドな画面で見ごたえがあります。また、この比率は、人間の視野に近いといわれ、見る人に自然な印象を与えます。



撮りっきりコニカ

MINI ハイビジョンサイズ

この写真の内容についてはお問い合わせ下さい

この写真の内容についてはお問い合わせ下さい

水深3mまでの防水機能が付いた防水タイプ。

撮りっきりコニカMiniを防水ケースでパックしました。水深3mまでの防水機能のほか、水の中でも見やすい大きな水中ファインダーやストラップが付いているため、はじめての方でも簡単に水中写真が楽しめます。水に強い「防水タイプ」ですので、マリンドイビングや海水浴はもちろん、釣りやスキーなどオールシーズン活用でき、シャッターチャンスが大きく広がります。



撮りっきりコニカ MINI 防水 TYPE

NICE PRINT SYSTEM
CL-PP811A
CL-PP801B
CL-KP32QA

818 SQA
SUPER QUICK ACCESS

DFS
Decision Free Scanner
デジジョンフリースキャナー搭載

Friendly

お店のスペースをより有効に使いたいというお客様の声から生まれたカウンターデスクタイプの新時代のミニラボ、フレンジイシリーズが、地球環境を考え更に進化しました。それが、このNPS-818SQA-Zです。

◆廃液の悩みを解消

現在、ミニラボを導入されているお店の、最も困っていることのひとつが、プリント量が増えれば増えるほどお店の貴重なスペースを汚らしく占拠する廃液の事です。NPS-818SQA-Zは、多様化する各メーカーのどのようなフィルムでも、露光条件を的確に自動判定するDFS（デジジョンフリースキャナー）搭載の最新鋭ミニラボ「NPS-818SQA」に、世界初の廃液ゼロフローシステム「ACR-40」を組み合わせることにより、廃液を再生水と濃縮液に分離しています。濃縮液は廃液を元の8分の1に濃縮したもので、専用の回収袋に溜められますので、もうお店の貴重なスペースを廃液置き場とすることもなく、また、廃液でフローアを汚したりすることもなく、クリーンなお店づくりができます。一方廃液から分離された再生水は発色現像液以外の補充液の溶解水として再利用できますので、従来、補充液溶解の度に遠くの水道まで水を汲みに行かなくてはならなかったお店でも、その回数が減り、作業が効率的になります。再生水は添加剤AC-160を添加することによって直接下水道へ放流することもできます。

◆廃液ゼロフローシステム

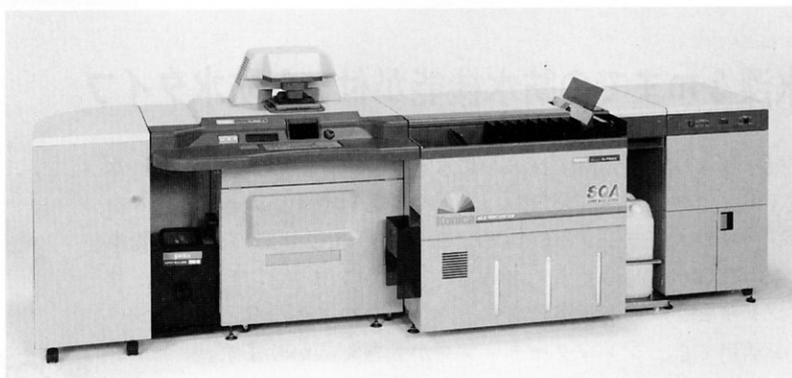
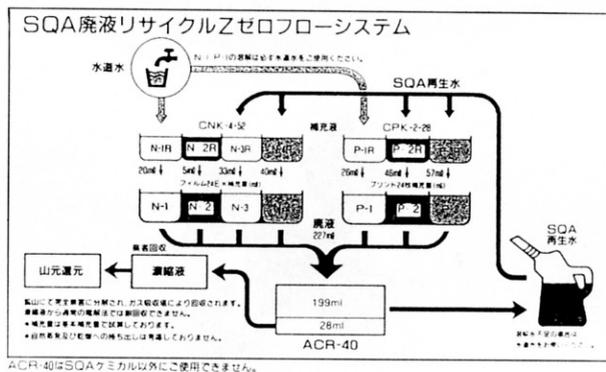
廃液ゼロフローシステムの構造についてですが、このACR-40は減圧した状態で加熱蒸発を行い、廃液を再生

水と濃縮液に分離しています。減圧装置としては水流ポンプを用いており、過減圧の心配がまったくありません。構造もシンプルで、繰り返し使用による減圧不良等の心配もない安全なシステムです。熱源にはヒートポンプをもちいており、発熱部で加熱し冷却部で凝集を行なう合理的な省エネルギー設計となっており、信頼性も抜群です。減圧した状態で加熱処理を行いますので沸点が低くなり、約40℃とお風呂と同じ位の温度で蒸発させていますのでとても安全です。自動運転ですので、廃液量の多いお店でも安心して夜間の無人運転で処理できます。

「ロンドン・ダンピング条約」の発効によって、95年末で、産業廃棄物の海洋投棄が禁止されます。今まで、海洋投棄によってほとんどが最終処理されていた写真廃液の処理費用は、すでに徐々に上昇しつつあります。クリーンなお店づくりというメリットの他にも、経済的にもとても有利です。

◆臭気も大幅ダウン

従来ミニラボのイメージをダウンさせていたケミカルの臭気も、フレンジイシリーズで使用しているSQAケミカルなら大幅ダウン。ACR-40との組合せで清潔で明るいくくりと、地球を汚さない環境への配慮が同時に実現します。



コニカは「ビッグミニ」発売以来、「ビッグミニBM201」、「ビッグミニBM301」と世界最小のカメラを提供し続けてきました。また「ビッグミニBM310Z」で世界最小のズームを実現し、ビッグミニは超小型カメラの代名詞ともなっています。新製品「ビッグミニNEO」は単焦点の大きさでズームの機能を持った新世代ビッグミニです。どこにでも収まる携帯性の良さ、写りの良さ、高い描写力、優れた機能を現代的フォルムデザインで包んだ超コンパクトカメラです。



コニカビッグミニNEO

◆特徴

① 2倍ズームで世界最小

幅118.5mm、高さ65.5mm、奥行42mm、重量235gと世界最小の大きさで超軽量のボディを持っています。名刺入れとほぼ同じ大きさ（正面サイズ）で、スーツの内ポケットや女性のハンドバッグにもすっきり収まるコンパクトサイズです。

② 携帯性の良いフラットボディ

小ささ、軽さと相まって、携帯性を高めているビッグミニシリーズの特徴であるフラットボディを採用しています。レンズバリヤを設けたので、レンズの保護性能もアップしました。

③ パノラマ途中切替え

パノラマサイズと標準サイズの、撮影途中での1駒毎の切替えが可能です。P（パノラマ）切替えノブをPにあわせるだけでパノラマに、標準サイズに戻すときは釦を押すだけの簡単操作です。パノラマ切替え時にはファインダー内の撮影範囲表示が切替わるので見やすく分りやすくなっています。

また、標準サイズの時だけでなくパノラマ撮影時にも日付写し込みをすることができます。

④ 多彩なフラッシュモード

フラッシュは、撮影距離・フィルム感度・ズーム位置によりフラッシュ光量を自動的に調整するオートバリアブルフラッシュを備えています。

フラッシュモードもフラッシュAUTOモード（自動発光）を始め、赤目軽減モード（プリ発光）、フラッシュONモード、ポートレート夜景モード（スローシャッターシンクロ）、フラッシュOFFモード、+1.5EV露出補正モード、TV撮影モードと多彩で、様々な撮影シーンに対応することができます。

⑤ 切替えなしで60cmまでの近接撮影

切替え操作なしで近接撮影のできるテレマクロ機能により、望遠側70mmで60cmという近距離で撮影できます。B5サイズを画面いっぱいに写すことができます。

⑥ 完全2倍ズームと高精度オートフォーカス

スナップ写真に適した35mmの広角(W)側から、ポートレート撮影に適した70mmの望遠(T)側まで、W/Tのズームスイッチの簡単な操作でズーミングできます。また高精度オートフォーカス機構と遠景モードにより、どのような撮影距離でも正確なピントを得られます。

⑦ 2色のボディカラー

「ビッグミニNEO」の高い機能と現代的なデザインをさらに印象づける「アーバンブラック」と「チタンゴールド」の2色のボディカラーを用意しました。

◆コニカ「ビッグミニNEO」の主な仕様

レ ン ズ	35mm F3.9~70mm F7.4 5群6枚
シャッター	絞り兼用プログラム電子シャッター 4.5秒~1/360秒
焦点調節	赤外式ノンスキャンアクティブ式AF 撮影範囲0.8m~∞(70mm時0.6m~∞)
フラッシュ	低輝度自動発光、ストロボモード7種類
フィルム給送	電動式、オートロード、オートリターン 途中巻き戻し可
そ の 他	パノラマ途中切替、セルフタイマー パノラマ対応デート写し込み、無限撮影
電 源	リチウム電池(CR123A) 1本
大きさ重さ	118.5mm×65.5mm×42mm、235g

環境改善をめざし柔軟な発想と新技術を高次元で融合。お客様にご好評をいただいているSRシステムをさらに進化させ“人にやさしい、地球にやさしい”をコンセプトにこれまでの医用現像処理システムを一新したコニカ新SRシステムが誕生しました。

◆新SRシステムの特長

①作業環境の改善

- 従来機と同等のコンパクトな本体の前面下部に処理安定性の高いケミカルミキサーを内蔵しましたので、設置スペースが大幅に削減でき、作業環境がすっきりと改善されます。
- 自動現像機からの排気ガスを吸着フィルターと水により効率良く脱臭する脱臭装置を内蔵し、快適な作業環境を実現しました。
- 現像薬品・定着薬品ともに現行システムの約1/2～2/3（当社比）という低補充量・低廃液処理を実現しました。
- 新開発の駆動モーターや高性能乾燥ファンの採用により、運転音を大幅に改善しましたので、より静かで快適な作業環境が得られます。

②お客様の操作性重視

- 見易いバックライト付LCDによる対話型方式で各種処理条件設定や処理情報メッセージが表示されますので、自動現像機を常にベストコンディションでご使用いただけます。
- 自動現像機の操作は内蔵したケミカルミキサーを含めて全て自動現像機の前面で行える様にしました。また、現像薬品・定着薬品カートリッジの交換は、ワンタッチで可能です。
- 内蔵したケミカルミキサーに使用する現像薬品・定着薬品カートリッジは人間工学に基づいて最もお客様が持ちやすい形状になっています。

③メンテナンス作業の低減

- 現像・定着等の処理タンクやローラーに新素材を採用し、お客様にお願いしている清掃メンテナンス間隔がさらに延長しました。
- 28項目の自己診断機能を内蔵し、トラブル発生時にもすばやく正確に対応できます。



コニカX-レイ自動現像機 SRX-503



コニカ新SRフィルムシリーズ



コニカ新SR処理薬品

X線フィルムを効率的に管理・活用してゆくことは、医療施設の共通のテーマです。VISICUL MODEL 100は、X線画像をレーザフィルムディジタイザにより高精細なデジタル化を行ない、独自の圧縮技術により、画質を維持しながら光磁気ディスクに保管・管理する新しいフィルム画像ファイリングシステムです。

◆VISICUL MODEL 100の特徴

①高速・高精細なディジタイズ

フィルムディジタイズは、大角フィルム(2,048マトリックス)を約8秒で高速にディジタイズし、オートフィード機能により作業の効率化を実現しました。

②画質の選択

画像マトリックス・可逆/非可逆圧縮・非可逆圧縮の際の圧縮率等は、導入時に、システムの目的に合わせて選択することができます。画質を最優先したシステムやスピード・保管容量を重視したシステム等、導入目的に最適のファイリングが実現します。

③光磁気ディスクによる効率的な保管

収集された画像は5.25インチ光磁気ディスクに格納されます。メディア1枚に約2,500画像を保管することが可能です。(2,048マトリックス、1/20圧縮時)

④画像データベース/画像処理・解析

収集された画像は本体磁気ディスク内のデータベースに登録され、標準で約60万枚の画像を検索の対象とすることができます。

⑤IS&Cのサポート

保管された画像はIS&Cフォーマットに編集し、外部システムに提供することが可能です。画像の共有化がメーカーの壁を越えて実現し、将来の拡張にも柔軟な対応ができます。

⑥オプション

高精細画像表示モニタIT-2000、レーザフィルムプリンタKFDR-P、光磁気ディスクライブラリML-5600等画質重視のオプションを用意しております。

◆仕様

〔基本制御装置〕

C P U : 32bit RISC型EWS

メ モ リ : 64 MB

磁気ディスク : 1.3 GB (データベース用)

光磁気ディスク : 600 MB/メディア

ディスプレイ : 19インチ カラーモニタ 1152 × 900

画像圧縮方式 : 可逆(DPCM)/非可逆(DCT) 選択可
線 作 : マウス/アイコン, キーボード

〔フィルムディジタイザ〕

方 式 : レーザ読み取り方式

フィルムサイズ : 半切~六切

ピクセルサイズ : 85.3 ~ 208.0 μm 選択可

読み取り階調 : 12 bit (4096階調)

読み取り時間 : 6 ~ 19秒 (ピクセルサイズによる)

濃 度 範 囲 : 0 ~ 3.5 光学濃度

オートフィード : 標準装備

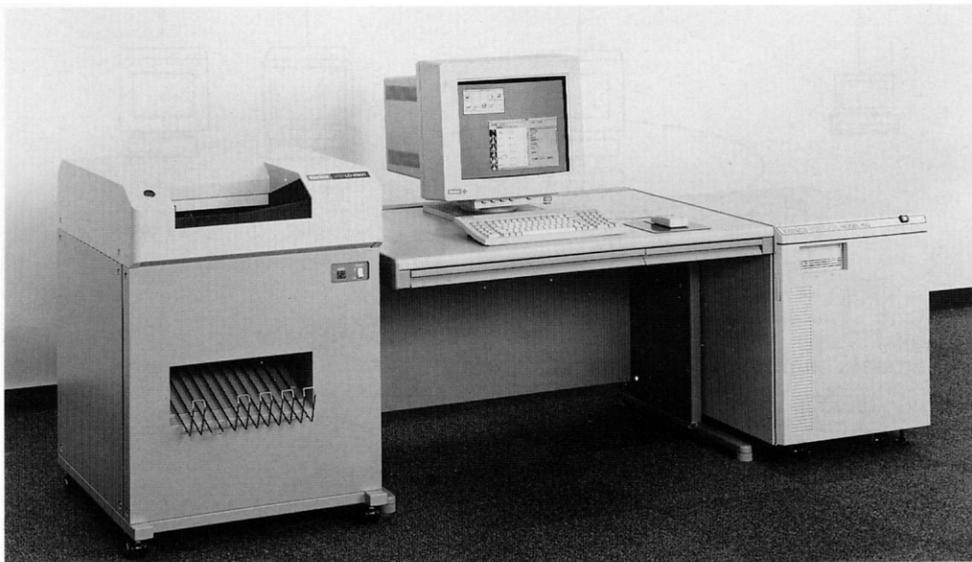
〔設置条件〕

電 源 容 量 : 単相 100 V 30 A 接地 第3種

周 波 数 : 50/60 Hz

周 囲 温 度 : 10 ~ 30 $^{\circ}\text{C}$

周 囲 湿 度 : 40 ~ 80 %



近年印刷製版工程も手作業からコンピュータを駆使した省力化の動きが顕著です。従来は、印刷に用いられるシステムは、印刷のもつデータ量の多さから、独自のハードや大型コンピュータを活用していました。しかし、ワークステーションの進歩が製版システムのダウンサイジングを促進しています。「ライトテーブルよ、さようなら」と言われて各自がワークステーションの前に座って作業する工程が現実のものとなってきました。

このような状況の中でコニカはパフォーマンスのダウンサイジングシステムとして「コニカ Performik-EV カラー集版ワークステーションCILTY」を開発・発売いたしました。

◆CILTYの特長

- ①文字・線画・カラー画像の貼り込みが可能です。
- ②版下台紙の読み込み・編集・集版演算・データ管理など並行処理が可能です。
- ③日本語メニューで対話方式による簡易操作です。
- ④マッキントッシュからオンラインでPSデータの受け取りが可能です。

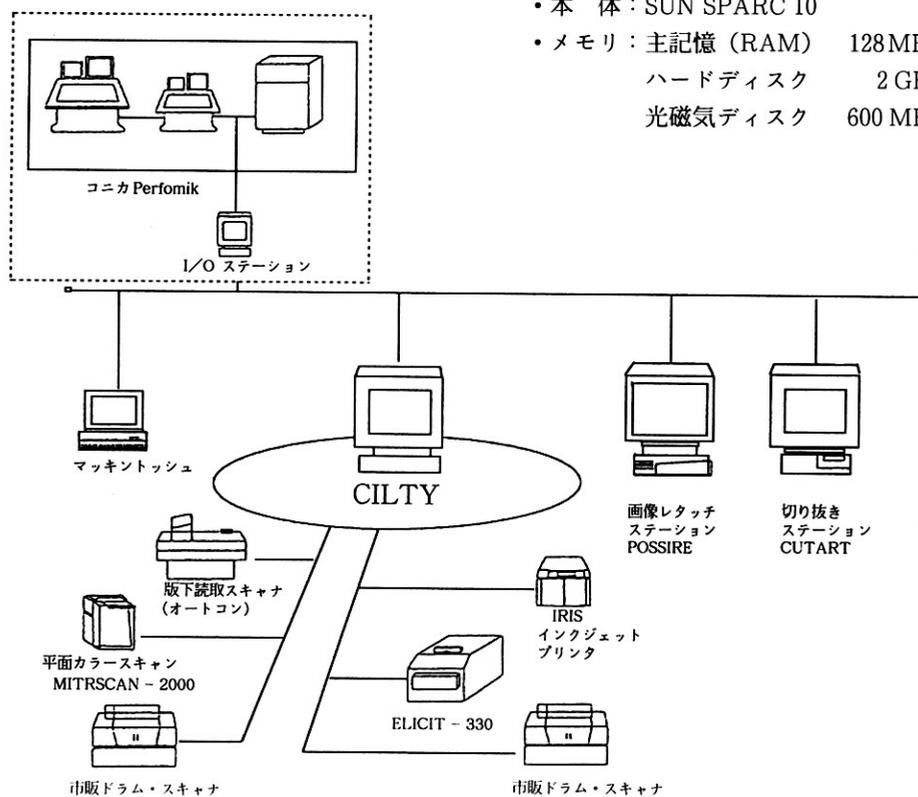


◆CILTYの主な機能

- ①文字・線画の色付け
- ②スミ罫の処理
- ③文字・線画・画像の移動、複写、変倍
- ④絵柄の切り抜き
- ⑤グラデーション作成 その他

◆CILTYのハードウェア仕様

- ・本体：SUN SPARC 10
- ・メモリ：主記憶 (RAM) 128 MB
- ハードディスク 2 GB
- 光磁気ディスク 600 MB



コニカ Performik - EV 構成図